

10

2016-2017
OCTOBER

Vol.4

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 10月号



ROTARY
SERVING
HUMANITY

The Ideal of service — ロータリーの根幹精神 —

CONTENTS

- 01 **ガバナーメッセージ**
経済と地域社会の発展月間／米山月間に寄せて ガバナー 松本 進也
- 02 米山月間によせて 米山奨学委員会 委員長 古城 紀雄
- 03 RACニュース「全国統一アクトの日」報告
- 04 地区ロータリー財団セミナー 報告
- 05 インターアクト海外研修 報告
- 06 バヌアツ義援金 報告
- 07 熊本の被災地を支援
- 08 コーディネーターニュース
- 09 地区大会案内
- 10 米山記念館便り
- 11 「ロータリーの友」誌 推奨記事のご紹介
- 12 米山奨学委員会／ロータリー財団
- 14 2016年8月 会員数・出席報告
- 15 文庫通信
- 16 お知らせ



ガバナーメッセージ

経済と地域社会の発展月間／米山月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー

松本 進也

(大阪北RC)



2014年10月のRI理事会の決定を受け、昨年度から10月の特別月間は「経済と地域社会の発展」月間に変更されました。これはRI戦略計画の三本柱の一つである「人道的奉仕の重点化と増加」に該当し、また6つの重点分野の一つでもあり、世界平和・理解を推進するための具体的な奉仕活動の指針です。

現在、仕事を有しても1日約1ドルの生活を余儀なくされる人は全世界で約14億人です。ロータリーはこの14億人を支援したい。この意志に基づき、ロータリーは人に投資し、地域社会の発展を促す活動を世界各地で展開しています。単なる寄附や物資の援助ではなく、雇用機会の創出と起業の支援が重要です。

これはグローバル補助金利用の財団活動の必須項目でもあります。活動終了後も実施地の人々が自力で取り組んでいくことができる(成果が持続する)ことがポイントです。例えば、他国の失敗例としては失業者にスキル研修を行うも、最終的に十分な仕事口がなかった。また、井戸掘削プロジェクトで完了後の管理計画を立てず、井戸が荒廃した。という例もあります。この現地ニーズの不一致を防ぐには責任ある運営と写真、報告書、現地視察など客観的なデータ収集を心掛け、長期的な成果に注意を払わなければ、人々の生活に真の変化をもたらすことはできません。

ここで成功例をご紹介します。「The Rotarian」2012年8月号からの抜粋です。米国人夫妻がウガンダの村を支援し、再生の端緒を築いた話です。

2005年ポリオ予防接種運動でナイジェリアのオドゥオロ村を夫妻が訪れるとポリオに侵された村人たちの惨状は想像を絶するものでした。10年以上前の軍の襲撃で農業の知識のあった村人は殺害されるか、村を去りました。残された村人は泥にまみれて地を這い、子供たちは食べ物を探してゴミをあさり、ある者は栄養不足から1日中頭をもたげ、その場に座っていました。マラリアが蔓延し、昏睡状態の人もいました。

ウォレス夫妻は村人に解決策を押し付けることなく、考

え方を尊重し、寄り合いを開き、村の年長者に決裁を仰ぎました。地区内のRCは23,000ドルを集め、井戸堀と職業研修(水タンクの作り方)や有機農業の研修などのプロジェクトが開始されました。以降夫妻は毎年この村を訪れていましたが、2009年には1,500人以上の村人の出迎えを受け、歓迎パーティが開かれたそうです。

その席上、長老は感謝の辞に続き、このプロジェクトの影響力を物語る言葉を残しました。「あなた方は食べるための魚をくれたのではなく、私たちに釣り糸を与えてくれました。」

本年はロータリー財団創立100周年の記念すべき年に当たります。今年度のグローバル補助金の申請はここ数年に無い多くの申請があり、皆様の御協力に感謝申し上げます。申請済、または今後申請予定のクラブの皆様、是非、実施国において効果的な釣り糸を提供できるよう、考慮して頂ければと存じます。

また、日本独自として10月は米山月間にも該当します。米山奨学制度は1952年、米山梅吉氏により創設された累計で19,197名の外国人留学生を受け入れた民間最大の奨学事業です。6月のソウル国際大会では米山史上初となる分科会を開催し、世界に日本が誇る米山事業をPRすることに成功しました。

米山月間の意味は、経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。米山奨学事業の意義を正しく認識し、寄付金を募り、米山奨学生からの卓話やクラブ・フォーラムが推奨されています。当地区では今年度より全国に先駆けて複数クラブ世話制度を導入し、模範地区としての地位を確立しています。

彼らは頭脳明晰で人格も優れ、ロータリーの理念を十分に理解し、生涯に亘り、親日家として我が国の民間外交の一翼を担い、ロータリーとの関わりを持ち続けてゆくことでしょう。我々から彼らへのserviceが、近い将来、彼らも同様に行うことで還流し、ロータリー精神が未来永劫発展し続けることを祈念します。



米山月間によせて

米山奨学委員会 委員長

古城 紀雄

(千里RC)



平素は「米山奨学事業」に対して多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本事業が日本のロータリー運動の父とされる米山梅吉翁の遺徳を偲びつつ東京RCで構想され、1954年に奨学生第1号としてタイからソムチャートさんを迎えてスタートして62年間が経ちました。この間、事業の改善・発展への先輩ロータリアンの方々の間断なき努力の結果として、今や日本のロータリアンがその理念を有効に具現化できるひとつの目に見える事業として認識されるようになっており、19,000人を超す元奨学生(米山学友)の皆さんも世界各国で活躍しております。中でも米山学友から3人のガバナーを輩出し、少なくとも220人がロータリアンとなっていることが特筆されます。指定校からの奨学生候補者推薦制度、世話クラブ・カウンセラー制度など、事業の骨格もその意義を十分に発揮し、来年は財団法人化50周年の記念の年を迎えます。

奨学生への支援は、ロータリアンの皆さんから毎年いただく寄付を源泉としています。最近、当地区では、おひとり30,000円(普通寄付と特別寄付の合計)をお願いしてきています。結果として前年度は総額で約8,400万円の寄付をいただきました。寄付状況によって決まります今年4月の配置奨学生数が40人でしたが、来年は全国で採用される奨学生が若干増えたこともあり、42人の枠に増加するとのことで、寄付へのご協力に深く感謝申し上げます。

本年の松本DGにおかれては3月のPETS、4月の地区研修協議会において、当地区での米山事業への寄付について、「普通寄付と特別寄付の合計目標をひとり

30,000円とする」および「今後は複数世話クラブ制度の活用を促進する」とのガバナー方針を明示されました。地区委員会としてもこの方針が達成されるように精いっぱい汗をかくこととし、この米山月間に例年以上に多く申し込まれた卓話依頼にもしっかり対応することとしています。

なお、従来「特別寄付者の割合」については地区への配置数の算定に考慮されていませんでしたが、今年度の寄付状況から算出される再来年4月配置から、この特別寄付者割合も算定基礎データとして考慮されることになりました。当地区では前年実績では残念ながら28.6%の会員におかれて特別寄付ゼロという状況でしたので、今年度は30,000円の目標の達成とともに、より多くの会員から特別寄付をお願いしたいと考えております。

この4月から奨学生を受け入れたいと申し込んでくださったのに、配置奨学生が不足に残念ながらお断りしたクラブが10クラブとなり、昨年よりは改善した結果となりましたが、この複数世話クラブ制度の積極活用に加え、寄付総額をさらに増加させて、配置奨学生をさらに増加させ、希望されるクラブのすべてに奨学生のお世話をお願いできる状況に近づけるように協働して行きたいと念じております。

結果として、当地区で近年採用しています多様な出身国の奨学生を十分活用していただき、様々な文化に接しつつ深い絆を作り得る環境のもとで、ともども生涯にわたって連携・協働できる雰囲気がこの米山月間にさらに高まり、本事業が一層発展してことが期待されます。どうかよろしくお願い申し上げます。



RAC NEWS

2016-2017年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト

地区行事『全国統一アクトの日』ご報告

ホストクラブ：大阪北ローターアクトクラブ

場所：阿倍野市民学習センター



地区ローターアクト代表
大角 慶規(大阪東RAC)



2016年9月11日(日)、ローターアクト地区行事「全国統一アクトの日」を開催致しました。

「全国統一アクトの日」とは、9月10日【=アクト(9)ト(10)】にもっとも近い日曜日に全国のローターアクトクラブが奉仕活動を行い、市民へのアピール及びローターアクターの意識向上を目的とした行事です。

今回は、松本ガバナーをはじめとする多数のロータリアン、インターアクター、地区内外のローターアクターの皆様にお越しいただき、総勢140名近くの参加者が集まりました。



第一部卓話者の大阪北ロータークラブ 柴田 高様



第二部「RAC アピール大作戦!!」ディスカッション

第一部 卓話「外科医の使命と実践イノベーション」

大幸薬品株式会社 代表取締役社長で大阪北ロータークラブに所属されている柴田高様に卓話をいただきました。テーマは、「外科医の使命と実践イノベーション」。ご自身の経験も踏まえて、ユーモアたっぷりにお話してくださいました。

チャレンジし続けることや、仮説をたてて取り組むことの重要性など、非常に勉強になる卓話でした。

最後の質疑応答も、非常に活発に質問が飛び交い途中で時間切れといった一面も。参加したローターアクターは皆、胸を熱くさせ、目を輝かせていました。柴田様、誠にありがとうございました。



企画書を発表

第二部「RAC アピール大作戦!!」

今年度の地区ターゲット「発 -2660Ism-」に因んで、ローターアクトを広く一般市民の方に広めるにはどうしたらよいかグループディスカッションを行いました。ロータリアンの皆様にもご参加いただき、様々なアイデアが飛び出してきました。今回出た様々な案を活かし、より多くの人にローターアクトをアピールしていきます。



松本ガバナーには最初から最後までご出席頂きました

最後に今回この行事を準備して下さいました大阪北ローターアクトクラブの皆様、提唱ロータークラブの大阪北ロータークラブの皆様、そして様々なご指導頂きました地区ローターアクト委員会のご協力に感謝申し上げ、「全国統一アクトの日」のご報告とさせていただきます。



2016-17年度 地区ロータリー財団セミナー 報告

ロータリー財団委員会 委員長 **宮里唯子**
(茨木西RC)

2016年8月27日、大阪YMCAにおいて財団セミナーが開催されました。今年度は2017年にロータリー財団が創立100周年を迎えるにあたり「世界でよいこと」を続けてきた財団について知識の向上と、クラブの財団プログラムへの参加推進、さらに財団寄付への理解と協力の助長を目的に開催致しました。当日のプログラムと内容概略を以下、ご報告申し上げます。

●松本DGご挨拶

日本34地区の中でも財団補助金活動において、リーディング地区とも言える第2660地区の「財団100周年を祝う」活動計画（地区臨時費による全クラブ参加型社会奉仕活動）や行事計画（地区大会分科会と友愛の広場の特別ブース）のご紹介

●アトランタ国際大会推進（PDG若林 第3ゾーン on to アトランタコーディネーター）

クラブ会員の国際大会登録推進を目的とした動画による国際大会とアトランタのご紹介と御説明。

●財団100周年（宮里唯子DRFC）

財団の父 アーチ・クランフトとポール・ハリスの親交と功績、財団および財団プログラムと補助金の歴史、平和フェローシップに関する説明ののち、クラブの「財団100周年を祝う」活動や行事計画（アンケート結果）の報告

●ポリオ撲滅まであと少し（ポリオプラス小委員会 四宮孝郎委員長）

1985年に国際ロータリーがポリオプラス プログラム開始して以来、インドに続きアフリカがポリオフリーとなり、残す常在国がパキスタンとアフガニスタン2カ国のみで撲滅まで「あと少し」となった。この両国におけるポリオ撲滅活動現場の紹介と、ポリオ撲滅のためのさらなる寄付の必要性を説明。

●財団への寄付（資金推進小委員会 大谷隆英委員長）

財団シェアシステムと基金の流れ、財団財務情報、年次基金寄付、ポール・ハリス ソサエティー、ロータリーカードについて理解推進。特にロータリアンの年次基金寄付のうち85%が当地区クラブの活動に利用されているという説明により、さらなる寄付への理解を推進。

●補助金管理（資金管理小委員会 塩野秀作委員長）

クラブの財団補助金プログラム参加のための資格認定プロセスであるクラブの覚書の概略説明、およびクラブによる2015-16年度

地区補助金管理の不備内容を元に、留意点を解説。

●財団補助金プログラム（補助小委員会 今西良介委員長）

地区内クラブの財団補助金活動への取り組み推進を目的として、グローバル補助金活動と地区補助金活動事例の紹介、および財団「授与と受諾の条件」と当地区の「財団補助金申請ハンドブック」から申請要件と留意点の説明。

●ロータリー学友と財団補助金による人道的国際奉仕活動（大阪東RC 井上雅晴会員・モンゴルKhureeローターアクトクラブ会員 バンドット・トゥメンデルゲル君）

元米山奨学生がモンゴルにおけるRIの6重点分野の一つである「基本的教育と識字率向上」においてニーズを調査・発掘し、人道奉仕プロジェクトを立案。日本と現地のロータリークラブが共同提唱者となり、グローバル補助金活動として実施に至った経緯を説明すると同時に、当該プロジェクトの成果の継続性のために両国のRACおよび現地の米山学友会会員の重要な役割と取り組みの紹介。

セミナーの最後には、片山 勉DGE より講評と閉会のご挨拶を頂戴して閉会となりました。

末尾になりましたが、ご多忙のなかご参集頂きました地区役員はじめ関係者、また各クラブの会長・財団委員長に深く感謝申し上げますとともに、この度のセミナーが少しでもクラブの財団に対する御理解につながることを祈念してやみません。





インターアクト海外研修 報告

インターアクト委員会 委員長 **小池 貢**
(大阪帝塚山RC)

8月2日から5日まで、インターアクター48名、ロータリアン、顧問の先生など総勢96名でフィリピンのセブに海外研修に行っていました。今回の海外研修にはインターアクトとしては、初めて取り組むものが多くありました。

まず、フィリピンを訪問するのは、インターアクトの海外研修としては、これが初めてだったことです。治安があまり良くないと言われているフィリピンの中では、セブは比較的安全な地域ではありますが、それでもやはりインターアクターたちの安全確保にかなりの気を遣いました。今回は2660地区の危機管理委員会のおかげで大使館・領事館と連絡を取り合い、万が一の体制を整えていただきました。また、例年海外研修旅行では、現地のインターアクターたちと交流をするのですが、今回は、セブのインターアクターだけでなく、現地の小学生とも交流する機会を作りました。

さて、研修内容ですが、メインとなったのはソオン小学校でのバンカルハイスクールのインターアクターたちとの交流でした。フィリピンの学校には体育館や講堂がなく、どこで交流するのかが問題だったのですが、フィリピン、マクタンRCのメンバーである小学校の校長先生が、その小学校を交流場所に提供してくださったおかげで、インターアクターたちは交流を深めることができました。互いに歌やダンスの披露の後、総勢96名の日本とセブのインターアクターたちは8班に分かれて、自己紹介などをしました。その後、日本の折り紙をセブのインターアクターたちに教えて楽しく過ごすことができました。

その後、今回の訪問の大きな目的である小学生との交流をしました。この小学校は昨年に大阪咲洲RC、大阪帝塚山RC、そして3860地区のマクタンRCで寄贈した建物があるところで、この小学校を選定したのは、インターアクターたちにロータリークラブの国際奉仕活動を見せる目的もあったからでした。

小学校に到着すると、校門からダンスや鼓笛隊など、心をこめた歓迎をしてくれました。たくさん子どもたちに出迎えてインターアクターたちはさぞかし驚いたことでしょう。式典では日本で集めて持ってきた文房具を48名のイン

ターアクターがそれぞれが直接小学生に手渡しました。自分たちのボランティアの結果を直接身体で感じてくれたことと思います。大阪船場RCの澤田様よりご好意でいただきました鉛筆や歯ブラシもプレゼントしてきました。

両国のインターアクターたちは再び8班に分かれて教室に入り、今度は小学生との折り紙交流をしました。インターアクターたちはたくさん子どもたちに囲まれ、楽しそうに折り紙を教えていました。その他にも、ショッピングセンターでの買物、ウエルカムパーティー、フェアウエルパーティーとセブのインターアクターと多くの交流をしてきました。そして戦没者慰霊祭もいたしました。

この海外研修を通してインターアクターたちは、フィリピンの貧しさに対して自分たちがいかに恵まれているのかを痛感したり、自分たちが行ったボランティアの結果によって子どもたちから最高に輝いた笑顔をもらえたりと、素晴らしい体験が出来たのではないかと思います。

ご同行いただいたインターアクト委員の皆様をはじめロータリアンの皆さん、顧問の先生、ガバナー事務局の皆さん、本当にご協力ありがとうございました。





バヌアツ共和国サイクロン義援金 報告

ガバナー **松本進也**
(大阪北RC)

2015-16年度 災害支援委員長 **泉 博朗**
(大阪帝塚山RC)

2015年度に募金頂きました「バヌアツ共和国サイクロン義援金」に対する現地報告が、大阪船場RC直前会長よりなされましたので報告いたします。

澤田宗久
(大阪船場RC)

2015年3月13日バヌアツ共和国にサイクロンが襲来して、多くの家屋が倒壊し、甚大な被害を及ぼしました。2660地区として敏速に対応して頂き325万円の義援金をバヌアツ共和国のポートビラRCに送金して頂きました。心より感謝申し上げます。

昨年7月にバヌアツ歯科医療奉仕活動に行った際に、ポートビラRCに訪問し、2660地区からの義援金の使い道について討議を行った結果、タンナ島の山間部の5校の小学校にウォータータンクを設置する事と、レナケル病院前のスタッフハウス、オールフレンドハウスの屋根の修復を行うことを決定しました。担当者はオーストラリアRCのpast会長レイ・ホワイト氏です。

その後どの様に復興が進んでいるか、現地と連絡を取っていましたが、ようやく小学校に全てウォータータンクを設置することが出来た事は以前ガバナー

事務所に出席し災害支援委員会でご報告致しました。

その後病院前のゲストハウスの修復につきましては、今年7月6日から18日までバヌアツ共和国での歯科医療奉仕活動に行った際にポートビラRCを訪問し担当者にお聞きしたところ、タンナ島の小学校5校のウォータータンクの設置は完了！遅れていた工事の病院前のスタッフハウス、オールフレンドハウスの修復が完了したとの事でポートビラRCのMrロバート（元バヌアツ国会議員）から報告を受けました。

私はどのように修復が出来ているのか、この目で確かめる為にポートビラRCの例会終了後、タンナ島レナケル病院に行き確認したところ、確かに修復が出来ていました。

これで2660地区「バヌアツ共和国サイクロン義援金」の全てのミッションが完了致しましたことをご報告致します。



倒壊したスタッフハウス (2015)



修復されたスタッフハウス (2016)





熊本の被災地を支援

岩橋 竜介

(東大阪中央RC)

2016年8月2日、小川会長他4名の会員が被災地の熊本を訪問。

南阿蘇村、益城町などの被災地で、復興支援に尽力している現地の方々と懇談し、今後の支援の方法を考える機会となりました。

翌日の3日は現地で復興支援をし、特に子どもたちの心のサポートの活動をしている「くまもとスマイル」主催の上天草水族館シードーナツへの親子バスツアーに参加しました。

姉妹クラブの台湾・鹿港RCが支援金を送ってくださ

り、当クラブの支援金と合わせて、イベントの支援を他の協賛団体と共に実施しました。約170名の被災地の子どもとその保護者、総勢約300人の大きなイベントでしたが、テレビでもおなじみの「さかなクン」がボランティアでゲストとして駆けつけてくださり、大盛り上がり。子どもも大人もとても楽しい一日を過ごしました。

被災地の支援を考える時に、目に見えない心のケアも復興の大切な部分であることを改めて認識しました。





Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2016年10月号

発行: Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 1 RPIC

■ ロータリーの公共イメージ向上のために

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
地区広報委員会の委員長と委員を任命する。	地区とロータリーのスポークスパーソンとなる。
地区広報のために予算を組む。	広報計画を立てるようクラブに奨励する。
クラブを対象とした広報の研修が実施されるよう手配する。	地区のウェブサイトとソーシャルネットワークワーキングサイトが定期的に更新されるよう手配する。
ロータリークラブ・セントラルでクラブが広報目標を立てるよう、ガバナー補佐と協力して確認する。	奉仕プロジェクトの広報を効果的に行う。また、ロータリーショーケースやロータリークラブ・セントラルでプロジェクトの成果を紹介するようクラブに奨励する。

■ 2016-17年度ロータリー公共イメージコーディネーターの目標

◎以下のトピック(1つまたは複数)に関する無料メディア掲載(ロータリーが費用を支払わずに外部メディアにより掲載される記事)を、各地区で少なくとも10件確保する。

- 特筆すべきクラブのプロジェクト
- 地元ロータリークラブの支援を受けた人または団体
- 学友
- ロータリークラブ会員とそのボランティア活動の紹介
- 地元のイベント/募金活動
- ポリオ撲滅または6つの重点分野
- 人びとの交流/ネットワークを広げる機会
- 世界ポリオデー
- ロータリーデー
- ロータリーのイベント/財団100周年イベント

■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,484
Zone 2	651	27,925
Zone 3	793	32,629
合計	2,274	89,038

(2016年8月19日現在のClub Centralのデータです)

■ BOX登録件数

Zone 1	53 件
Zone 2	27 件
Zone 3	79 件

8月19日現在 合計 159 件



ロータリーとは何かを説明するには、この3つのフレーズを使うと一貫性があり、明確に表現する事が出来ます。

様々な「リーダーが集まり」

「アイデアを広げ」

社会のために「行動する」



クラウドストレージの「Box」は、個人向けの無料サービスもあるが、主軸は企業向けの有料サービス。すでに世界4万7000の企業・組織がアカウントを持ち、「フォーチュン500」企業の51%で利用されている。

DIAMOND online より

公共イメージ向上作戦

上記右側囲み欄に、「BOX登録件数」とありますが、これは昨年の10月よりRPIC(公共イメージコーディネーター)が始めた「クラウドBOX」の事です。

クラブや地区が奉仕事業やロータリー活動を行って新聞記事になった場合、その記事を地区経由で「クラウドBOX」に投稿して下さい。それをお互い閲覧することで、情報共有し、その後のロータリーの広報活動のヒント・参考にして頂きたいと思ひます。又、アンケート形式でのフォーマットがありますので、プロジェクトの概要報告をお願い致します。<rpjapan@gmail.com>に「詳細希望」という件名で空メールをお送りいただくと投稿および、閲覧方法が自動返信で届きます。

この活動を「公共イメージ向上作戦」と名付けております。今年度も継続していますので、各地区・クラブのご協力をお願い致します。

(Zone1 RPIC 渡辺敏彦)



地区大会のご案内

地区大会実行委員会 委員長

鴻池 一季

(大阪北RC)



2016-17年度地区大会開催についてご案内いたします。本年度の地区大会は松本進也ガバナーの下で大阪北RCがホストとして12月9日(金)・10日(土)の2日間開催されます。

会場は開会式、本会議、分科会、家族の集いは大阪国際会議場。RI会長歓迎晚餐会、財団・米山顕彰者昼食会、RI会長代理ご夫妻を囲む昼食会はリーガロイヤルホテル大阪となっています。

本年度の松本ガバナー方針「The Ideal of Service」にそった地区大会を開催し、参加されるロータリアンに感銘や経験が共有できるような印象的な大会にしたいと考え準備を進めています。

大会1日目は11時30分～13時、リーガロイヤルホテル・ペリドットで財団・米山顕彰者昼食会。13時30分～15時、大阪国際会議場5階メインホールで祝能に始まる開会式。15時20分～17時、10階会議室で分

科会と会員・家族の集い(会長・幹事一般部門、財団・一般部門、会員・家族の集い)。18時～20時30分、リーガロイヤルホテルでRI会長代理ご夫妻歓迎晚餐会が開かれます。

大会2日目は11時30分～12時30分、リーガロイヤルホテル・桂の間でRI会長代理ご夫妻を囲む昼食会。13時～、箏と尺八の演奏で始まる本会議、15時50分～17時20分、特別基調講演。RI会長代理による講評の後、17時30分閉会点鐘となります。詳細につきましては先般配布されました大会のチラシをご覧ください。

私は2004-05年度宮田ガバナーの時、12年前にも地区大会実行委員長を仰せつかりましたので、今回2度目のお役目になりますが、思い出深い有意義な大会となりますよう実行委員会一同万全を期して準備を進めてまいりますので、出来るだけ多くの地区会員にご参加頂くようお願い申し上げます。

2016-2017年度 国際ロータリー 第2660地区



地区大会

第1日

2016年12月9日 [金]

場所 / 大阪国際会議場

13:30～	祝能	5階メインホール
14:00～	開会式	5階メインホール
15:20～	分科会/家族の集い	10階会議室

RI会長代理ご夫妻歓迎晚餐会

場所 / リーガロイヤルホテル

18:00～	開宴	光琳の間
--------	----	------

第2日

2016年12月10日 [土]

場所 / 大阪国際会議場

13:00～	歓迎演奏	5階メインホール
13:30～	本会議	5階メインホール
15:50(予定)	特別基調講演	5階メインホール



米山記念館便り 出生、幼年期

シリーズ② 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、渡米資金を蓄える意図を持ち17歳で東京府吏員に採用されます。その後青山の東京英和学校入学、米人ニコール・バックに英語を学び、明治20年に銀座の福音会英語学校へ入学。正式に米山家へ入籍し米山姓を名乗り、年末渡米しました。19歳でした。

渡米して桑港福音会寄宿舎に寄寓し、青山学院長・本田庸一と出会います。部屋に押し掛け薫陶を受けていた様子ですが、ある時先生はしきりに「巧遅拙速」と、米山に見せるともなく書いていました。それに気付いた米山は自分の性格を察して「功を急ぐな」と戒められたと感じ入り、一生の座右の銘としました。



米山梅吉、在米当時、21歳頃

ポール・ハリスお手植え月桂樹2世が記念館に植えられています。ポール・ハリスが昭和10年に来日しており、帝国ホテル前庭にお手植えした月桂樹から育苗した2世が、記念館に植えられました。さらにこの木からの3世を現在生育しています。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕午前10時～午後4時

〔休館日〕月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをうかがい上げられています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。





「ロータリーの友」誌 10月号推奨記事のご紹介

ロータリーの友 地区委員 **一 瓢 秀 次**
(大阪北RC)

【横組書記事より】

- P.7 写真で振り返る日本のオリンピックとロータリー
- ・1964年10月、東京RCの家族会に、IOCブランデー会長が出席
 - ・東京オリンピックの時代に、既にパラリンピックが開催されていた
 - ・札幌オリンピックの聖火台は、全国ロータリアンの寄付によるもの
- P.14 パキスタンでポリオと闘う
- ・部族長の権限が強いところではワクチンの摂取が難しい
 - ・2015年9月までの過去の20ヶ月で、80人のPolio worker (最前線でワクチンの接種を拓める人) が殺された
- P.18-19 ロータリー財団100周年を祝う
グローバル補助金「ベトナムにおける内視鏡手術－特に耳鼻咽喉科・頭頸部外科の発展と教育」
大阪中之島RC VTT委員長 栗山博道
- P.28-29 世界のロータリーニュース
- ・サイパンロータリークラブと東京八王子南RCの戦没者の追悼式
- P.34 小規模の避難所で炊き出し 大東RC 中野隆二
- P.51 「パズル de ロータリー」(7月号) … 当選者 田中順子 (大阪天王寺RC)

【縦組書記事より】

- P.4 自分に誇りを持って相手を理解する (2015年11月7日 国際ロータリー第2660地区IM7組 基調講演要旨)
- ・ピューリッツァー賞を獲得した「ハゲワシと少女」のエピソード
 - ・リーシュマニア症 (極端におなかの膨れた子供の病気) 等の市場性の無い、ネグレクト・ディーズ (顧みられない病気) では、製薬会社も薬の開発をし難く、治療の難しい病気となっているが、最近、ポリオ撲滅の陣頭に立っているビル・ゲイツの財団が、資金を拠出
 - ・東日本大震災での地域医療の中で、東北にたくさんいたボランティアのリピーターの中には、自身が心に不安を抱えた若者が結構いて、ボランティア活動を通じて、彼らが次第に心を開いていった
 - ・キューバ革命を成功させたチェ・ゲバラは医者だった
- P.18 ロータリーの変化
- ・職業奉仕に関する考え方、強くなるRIと地区・各クラブとの関係、ロータリー財団のマイナスの投資収益、入会基準の緩和等、考えさせられる。
- P.20 米山梅吉この一冊
- ・ニューヨークのクラブを訪問した時の印象が「クラブは相当立派なものでしたが、出てきたメンバーは葉巻をくわえ腕まくりで玉突場で玉を突いている始末で、日本のように一流紳士の集まりとは大分違った印象を受けました。日本のガバナー訪問に対しては、不思議に思われた程田舎臭い対応で、其後米山さんはロータリーに再び行こうとはいわれませんでした」意外と思いつつ、なるほどとも。
- P.22-23 ロータリー柳壇
東大阪東RC 田中邦夫、東大阪東RC 溝畑洋子、大阪大淀RC 長谷川眞哲、大阪西RC 鴨谷瑠美子
- P.24 進化した「花いっぱいプロジェクト」 東大阪RC 濱谷和也



米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2016年 7月末 全国寄付金合計額	211,705,383円	(前年度比1,190万円減)
第2660地区寄付金合計額	9,935,000円	(前年度比1.39%増)
全国寄付合計トップ10		
1. 第2750地区	14,640,631円	6. 第2610地区 9,111,250円
2. 第2770地区	14,209,500円	7. 第2690地区 8,897,000円
3. 第2760地区	11,351,500円	8. 第2700地区 8,810,250円
4. 第2650地区	10,596,910円	9. 第2580地区 8,403,250円
5. 第2660地区	9,935,000円	10. 第2710地区 8,157,950円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2016年7月)。

氏 名	回数	クラブ名
岩上 高幸	1回目	茨木西 R C
大森 康平	1回目	茨木西 R C
吉岡 宣史朗	3回目	茨木西 R C
西田 滋	3回目	茨木西 R C
西尾 忠夫	4回目	茨木西 R C
大森 保子	6回目	茨木西 R C
西村 暲	10回目	大阪西北 R C
小嶋 敦	2回目	大阪西北 R C
三宅 有	3回目	大阪西北 R C
妙中 茂樹	4回目	大阪西北 R C

氏 名	回数	クラブ名
田中 潤治	9回目	大阪西北 R C
遠越 英行	1回目	大阪大淀 R C
橋本 佳明	3回目	大阪大淀 R C
矢野 巖	5回目	大阪大淀 R C
阪井 康修	1回目	大阪梅田東 R C
松室 利幸	2回目	池田くれは R C
服部 潤承	2回目	池田くれは R C
藤原 史郎	2回目	池田くれは R C
田中 隆弥	5回目	池田くれは R C

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2016年7月)。

クラブ名	回数
茨木西 R C	15回目
池田くれは R C	26回目



■ポール・ハリス・フェロー 次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2016年7月)。

氏 名	クラブ名
奥村 雅一	池田くれは R C
河野 裕一	大阪大手前 R C
白野 孝明	大阪大淀 R C
辻 祥光	大阪大淀 R C
戸谷 太郎	大阪北梅田 R C
西垣 保宏	大阪城東 R C
吉井 朋子	大阪城東 R C

氏 名	クラブ名
深田 紹雄	大阪西南 R C
弓田 浩司	大阪西北 R C
辻 義光	大阪中之島 R C
辻 一夫	大阪中之島 R C
上田 博茂	大阪なにわ R C
小西 康仁	豊中千里 R C

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2016年7月)。

氏 名	回数	クラブ名
藤原 史郎	1回目	池田くれは R C
長嶋 貞孝	2回目	池田くれは R C
山内 邦夫	2回目	池田くれは R C
田中 隆弥	3回目	池田くれは R C
田村 英明	2回目	茨木西 R C
吉岡 宣史朗	2回目	茨木西 R C
橋本 善治	3回目	茨木西 R C
佐々木 良高	4回目	茨木西 R C
阪井 康修	1回目	大阪梅田東 R C
山村 幸久	5回目	大阪梅田東 R C
中林 邦友	1回目	大阪大手前 R C
中村 不二	1回目	大阪大手前 R C
西尾 昌也	2回目	大阪大手前 R C
犬伏 将	3回目	大阪大手前 R C
森 薫生	2回目	大阪大淀 R C
西尾 誠一郎	3回目	大阪大淀 R C
杉村 章二	3回目	大阪大淀 R C
矢野 厳	4回目	大阪大淀 R C
岡本 政和	8回目	大阪大淀 R C
笠井 靖彦	1回目	大阪柏原 R C
藤江 博	3回目	大阪柏原 R C
阪本 勝義	3回目	大阪北 R C

氏 名	回数	クラブ名
中神 秀明	4回目	大阪北梅田 R C
川中 義裕	1回目	大阪城東 R C
大道 一弘	1回目	大阪城東 R C
杉野 政史	1回目	大阪城東 R C
上西 宏侑	2回目	大阪城東 R C
上田 直樹	2回目	大阪西南 R C
大谷 透	5回目	大阪西南 R C
勝亦 良彰	4回目	大阪西北 R C
隅防 嘉之	6回目	大阪西北 R C
西田 未彦	1回目	大阪中之島 R C
岡本 啓吾	1回目	大阪中之島 R C
安達 昌弘	2回目	大阪中之島 R C
金森 市造	2回目	大阪中之島 R C
檜皮 悦子	3回目	大阪中之島 R C
村橋 義晃	3回目	大阪中之島 R C
下岡 陽一郎	3回目	大阪中之島 R C
早瀬 道圓	6回目	大阪中之島 R C
池側 一司	2回目	大阪なにわ R C
田中 義久	1回目	大阪西 R C
相崎 秀樹	3回目	大阪西 R C
佐川 正治	1回目	豊中 R C
中川 将	5回目	八尾 R C

■ベネファクター 次の方たちにベネファクターの称号が贈られました(2016年7月)。

氏 名	クラブ名
小島 治	池田 R C
岸田 清豪	大阪城東 R C
菰田 吉見	大阪難波 R C
立木 靖子	吹田 R C

氏 名	クラブ名
西本 健二	吹田江坂 R C
松尾 宗好	豊中 R C
藤原 安雄	豊中千里 R C



2016年8月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	8月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第1組	池田	35	35	2	0	0	0	4	75.00	64.40
	池田くれは	32	33	3	1	0	1	4	86.78	82.64
	箕面	27	27	3	0	0	0	3	83.57	72.66
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	3	95.00	90.10
	豊中	42	42	4	0	0	0	4	91.08	77.35
	豊中南	22	22	2	0	0	0	3	83.89	75.32
	豊中千里	37	36	3	0	1	-1	3	92.71	81.92
	小計	218	218	17	1	1	0		86.86	77.77
I M 第2組	茨木	28	29	2	1	0	1	4	95.38	90.73
	茨木東	41	41	5	0	0	0	3	82.74	70.24
	茨木西	25	25	6	0	0	0	4	86.00	73.00
	千里	31	31	0	0	0	0	4	88.05	72.94
	千里メイプル	23	24	4	1	0	1	3	85.71	80.95
	摂津	31	33	1	2	0	2	3	94.97	82.39
	吹田	62	63	11	1	0	1	2	96.53	91.47
	吹田江坂	32	33	2	1	0	1	4	94.54	83.93
	吹田西	49	49	2	1	1	0	4	100.00	85.58
	高槻	49	50	6	2	1	1	4	95.18	84.51
	高槻東	36	36	2	0	0	0	3	100.00	93.60
	高槻西	21	21	0	0	0	0	3	85.71	73.02
	小計	428	435	41	9	2	7		92.07	81.86
I M 第3組	大東	39	39	0	0	0	0	4	97.21	85.13
	大東中央	28	28	13	0	0	0	3	89.52	82.69
	枚方	50	50	2	1	1	0	4	91.30	75.54
	門真	28	28	4	0	0	0	3	96.20	83.53
	交野	38	38	2	0	0	0	3	78.37	72.99
	香里園	13	13	0	0	0	0	3	100.00	93.93
	くずは	62	62	2	0	0	0	3	77.59	61.40
	守口	42	42	4	0	0	0	4	75.00	69.95
	守口イブニング	23	24	4	1	0	1	3	80.56	72.22
	寝屋川	40	40	4	0	0	0	3	88.03	83.76
	四條畷	5	5	0	0	0	0	3	100.00	100.00
	小計	368	369	35	2	1	1		88.53	80.10
I M 第4組	東大阪	77	78	0	1	0	1	4	89.86	78.96
	東大阪中央	23	24	0	1	0	1	4	90.48	86.36
	東大阪東	60	61	4	1	0	1	3	82.42	71.39
	東大阪みどり	22	22	0	0	0	0	2	79.55	61.36
	東大阪西	29	29	0	0	0	0	4	100.00	79.20
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	4	91.23	90.26
	大阪ネクスト	23	24	8	1	0	1	4	61.40	61.40
	八尾	56	57	0	1	0	1	4	81.48	79.02
	八尾中央	16	16	0	0	0	0	4	76.19	74.52
	八尾東	28	28	1	0	0	0	3	87.88	83.33
	小計	361	366	15	5	0	5		84.05	76.58

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	8月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第5組	大阪中央	41	47	5	6	0	6	3	92.55	80.44
	大阪堂島	28	29	3	1	0	1	4	89.47	87.71
	大阪北	183	184	0	1	0	1	3	75.25	64.65
	大阪北梅田	65	65	6	0	0	0	4	82.95	72.95
	大阪西	88	88	0	0	0	0	4	83.14	75.81
	大阪大淀	40	43	0	3	0	3	3	89.47	81.58
	大阪リバーサイド	31	31	5	0	0	0	3	100.00	82.43
	大阪西北	46	47	0	1	0	1	4	91.37	78.90
	大阪そねざき	35	35	21	0	0	0	4	87.85	82.92
	大阪梅田	26	29	2	4	1	3	3	92.73	79.54
I M 第6組	大阪梅田東	37	38	0	1	0	1	3	75.18	68.14
	大阪ユニバーサルシティ	34	35	4	1	0	1	3	78.79	69.70
	小計	654	671	46	18	1	17		86.56	77.06
	大阪	266	270	3	5	1	4	3	75.36	56.76
	大阪東	122	124	0	2	0	2	3	94.10	80.22
	大阪東淀ちゃやまち	29	28	3	0	1	-1	4	85.53	83.47
	大阪城東	37	37	6	0	0	0	3	86.01	79.06
	大阪中之島	32	32	3	0	0	0	3	97.84	84.94
	大阪大手前	37	37	7	0	0	0	3	83.33	79.01
	大阪城北	58	58	4	0	0	0	4	84.28	76.44
I M 第7組	大阪天満橋	56	59	0	3	0	3	3	88.31	76.79
	大阪鶴見	31	31	3	0	0	0	3	83.49	81.15
	大阪淀川	29	30	6	1	0	1	3	98.88	75.01
	新大阪	33	34	0	1	0	1	3	86.13	84.85
	小計	730	740	35	12	2	10		87.57	77.97
	大阪フレンド	26	26	3	1	1	0	4	86.54	63.46
	大阪御堂筋本町	52	51	2	0	1	-1	2	87.54	74.02
	大阪南	157	166	4	9	0	9	4	84.94	74.99
	大阪難波	58	58	0	0	0	0	3	87.27	80.25
	大阪なにわ	26	25	3	0	1	-1	2	100.00	97.82
I M 第8組	大阪西南	92	95	22	3	0	3	4	90.86	72.37
	大阪船場	38	39	3	1	0	1	4	92.25	82.50
	大阪心斎橋	35	34	0	1	2	-1	3	94.95	84.02
	大阪うつぼ	34	34	3	0	0	0	3	91.25	82.37
	小計	518	528	40	15	5	10		90.62	79.09
	大阪平野	37	39	2	2	0	2	3	94.73	89.52
	大阪イブニング	13	13	2	0	0	0	3	84.62	64.10
	大阪城南	50	51	0	1	0	1	3	100.00	95.64
	大阪咲洲	18	18	1	0	0	0	4	77.77	76.38
	大阪天王寺	51	53	0	2	0	2	4	91.74	77.80
I M 第8組	大阪帝塚山	46	47	4	1	0	1	3	89.29	85.57
	大阪東南	35	35	0	0	0	0	4	97.14	75.67
	大阪アーバン	29	31	6	2	0	2	4	81.45	79.04
	大阪みおつくし	17	17	12	0	0	0	3	65.00	53.00
	小計	296	304	27	8	0	8		86.86	77.41

合計	クラブ名	7月期 初会員 数	全員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	出席率	ホームクラブ 出席率
	81	3573	3631	256	70	12	58	87.9	78.5

文庫通信 (348号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から

- | | | | |
|---------------------|---------------|------|---------------------|
| ◎一服の叡智 | ビチャイ・ラタクル | 2015 | 12p (D.2520地区大会記録誌) |
| ◎ロータリーの心 | 千　玄室 | 2016 | 2p (D.2650地区大会記念誌) |
| ◎もう一度ロータリーを・・・ | 小船井修一 | 2015 | 8p (D.2520地区大会記録誌) |
| ◎ロータリーを楽しもう | 河本英典 | 2016 | 2p (D.2650地区大会記念誌) |
| ◎日本の文化・伝統と教育が、拓く未来! | 櫻井よしこ | 2016 | 11p (D.2730地区大会記録誌) |
| ◎繋がる夢 | シルネン・ブヤンジャルガル | 2016 | 3p (D.2790地区大会記念誌) |
| ◎スポーツの可能性 | 為末　大 | 2016 | 8p (D.2590地区大会の記録) |
| ◎東洋スロトレー老いない体のつくり方 | 田中貴恵 | 2016 | 4p (D.2780地区大会報告書) |

[以上申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日



お知らせ

敬 弔 ー謹んでご冥福をお祈り申し上げますー

田中 信守 会員 (大阪城東RC)

2016年9月8日逝去 (享年81歳)

会長

米山功労者、ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務局必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

月信編集委員会

- ガバナー 松本 進也 (大阪北RC)
- 地区代表幹事 浜田 晋 (大阪北RC)
- 地区副代表幹事 田中 真人 (大阪北RC)
大野 康裕 (大阪北RC)
- 担当地区幹事 田中 実 (大阪北RC)
小原 楠緒 (大阪北RC)
- 事務局員 船橋美紗子

2016-17年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー 松本 進也
地区代表幹事 浜田 晋
地区副代表幹事 田中 真人
大野 康裕
事務局長 栗正 久美
事務局員 井上 望美
加茂 春日
船橋 美紗子
杉本 亜鶴巳

所在地 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階

TEL (06) 6264-2660

FAX (06) 6264-2661

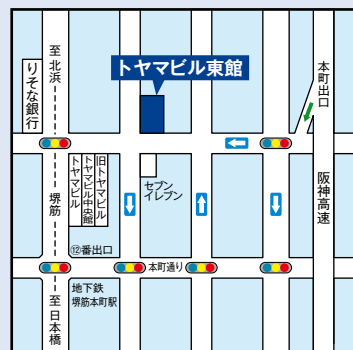
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ <http://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間 9:30~18:00

休日 土曜、日曜、祝日

年末年始 2016年12月29日(木)~2017年1月4日(水)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室(最多36名)を併設しております。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp